

ていねいな 文で 書こう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎️ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

「～ました」「～でした」をつかって、
ていねいな 文に 書きなおそう

🔍 まず、たしかめよう

- すんだ ことの ていねいな 言い方：見た → 見**ました** 雨だった → 雨**でした**
- 一つの 文しょう の 中では、ていねいな 言い方か ふつうの 言い方か、どちらかに
そろえると 読みやすい。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「きのう、本を読んだ。」を ていねいに すると？

ステップ ①

「読んだ」を
かえる。

ステップ ②

「読みました」
にする。

ステップ ③

きのう、本を
読みました。

✎️ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① ていねいな 言い方になおそう。

(1) こうえんへ 行った。→ こうえんへ ()。

(2) とても さむかった。→ とても ()。

② 言い方がそろっていないところがある。どれ？

ア あさ 七時におきました。

イ パンを食べた。

ウ それから出かけました。

☐ ア

☐ イ

☐ ウ

③ イの 文を、ていねいな 言い方に 書きなおそう。

答え 1. (1) 行きました (2) さむかったです 2. イ 3. パンを食べました。

「問い」と「答え」を読もう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

「～でしょう。」の問いと、その答えを見つけよう

文しょうを読もう

くつには、ひもや めんファスナーがついている ものがあります。どうして
ついているのでしょうか。

それは、足にぴったり 合わせる ためです。ひもを しめると、くつが
ぬげにくく なります。

いっしょにやってみよう

れい 問いの文は どれ？

- ① 「～でしょう。」
を さがす。
- ② 一つめの まとまりの
おわり。
- ③ どうして ついて
いるのでしょうか。

やってみよう

できたところまでで OK

1 問いの 答えは どれ？

- ☐ 足にぴったり 合わせる ため
- ☐ かざりに する ため

2 ひもを しめると、くつは どうなる？

3 答えが 書いて あるのは どこ？

- ☐ 一つめの まとまり
- ☐ 二つめの まとまり

答え 1. 足にぴったり 合わせる ため 2. ぬげにくく なる。 3. 二つめの まとまり

かんじ

漢字 (いえ・たてもの)

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

かんじ

漢字「門・戸・室」を読んで書こう

きょうの 漢字

門

モン・かど

もん せいもん
門・正門

戸

コ・と

と あまど
戸・雨戸

室

シツ

きょうしつ わしつ
教室・和室

いっしょにやってみよう

れい 「あまど」の「ど」はどれ？

① 家の まどや
入り口の 戸

② 「と」「ど」
と読む字

③ 答え 戸

やってみよう

できたところまででOK

① 線の 漢字の 読みがなを 書こう。

(1) 大きな 門。

(2) 戸を しめる。

(3) 和室

② □に 漢字を 書こう。

(1) 前の 前でまつ。

(2) 雨 を あける。

(3) きょう

③ 「門」が入っていない 漢字は どれ？

戸

間

聞

しょうかいする 文を書こう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎️ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

じゅんじょよく しょうかいの 文を書こう

🔍 しょうかいの 文の れい

わたしが しょうかいするのは、まくらです。
まくらは、ふかふかで やわらかいです。
それに、いい においが します。
みなさんも、すきな まくらを さがして みて ください。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい しょうかいの 文の はじめに 書く ことは？

ステップ ①

れいの 1文目を
見る。

ステップ ②

「しょうかいするのは、
～です。」

ステップ ③

何を しょうかいするか

✎️ やってみよう

♥️ できたところまでで OK

① れいの 文で、よい ところを 書いている 文は いくつ？

☐ 1つ

☐ 2つ

☐ 3つ

② れいの さいごの 文は、どんな はたらき？

☐ 読む 人に おすすめしている

☐ わけを 書いている

③ れいにならって、すきな ものを しょうかいする 文を 3文で 書こう。

答え

1. 2つ 2. 読む 人に おすすめしている

3. 例：わたしが しょうかいするのは、おにぎりです。中に うめが入っていて、おいしいです。みなさんも 食べて みてください。

ことばあそび（しりとり・さかさことば）

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう（3もん）

🚩 きょうの
めあて

しりとりや、上から 読んでも 下から
読んでも 同じ ことばであそぼう

🔍 まず、たしかめよう

- **しりとり**：ことばの さいごの 音から はじまる ことばをつなぐ。「ん」で
おわったら おしまい。
- **さかさことば**（かいぶん）：ここでは、上から 読んでも 下から 読んでも 同じ ことば。
れい：トマト、しんぶんし

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「りんご」の ^{つぎ}次は？

ステップ ①

さいごの 音は
「ご」。

ステップ ②

「ご」ではじまる
ことば。

ステップ ③

れい
例：ごま

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① しりとりがつづくように、（ ）に入る ことばを えらぼう。

すいか → （ ） → にわとり

☐ かめ

☐ かに

☐ きつね

② 上から 読んでも 下から 読んでも 同じ ことばを えらぼう。

☐ やおや

☐ やさい

☐ みかん

③ しりとりをつづけよう。

うさぎ → ぎんこう → () → ()

答え 1. かに 2. やおや 3. 例：うちわ → わに